

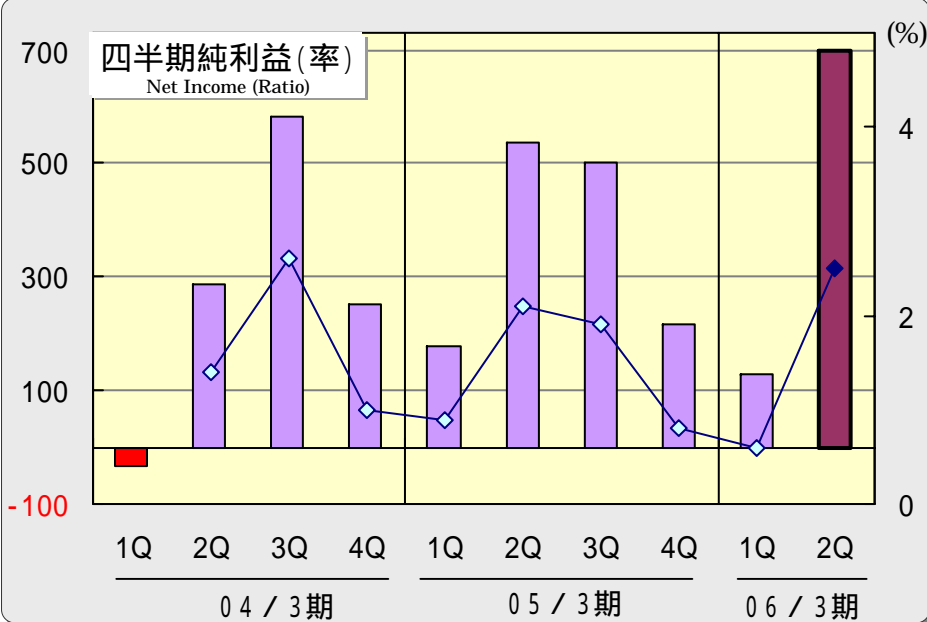
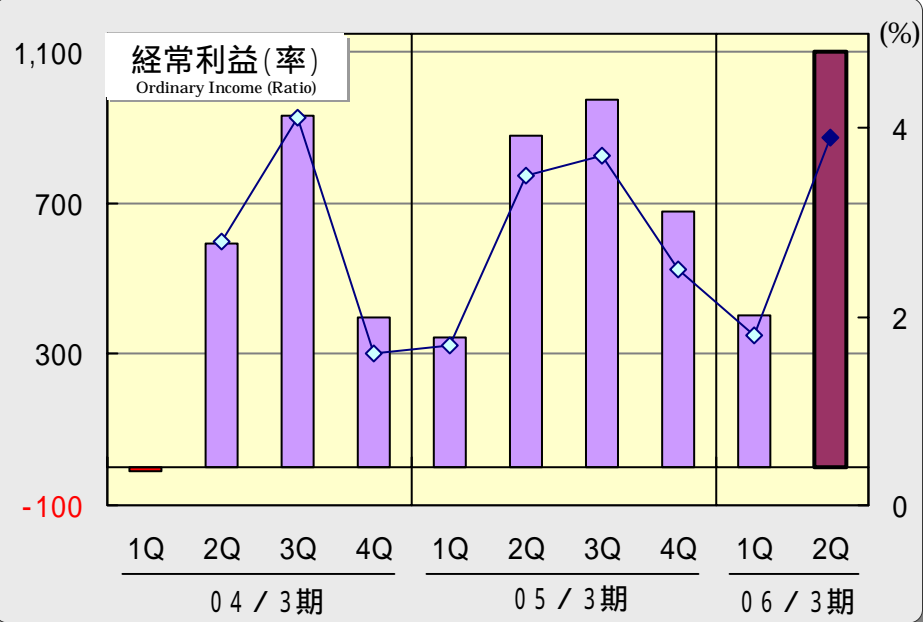
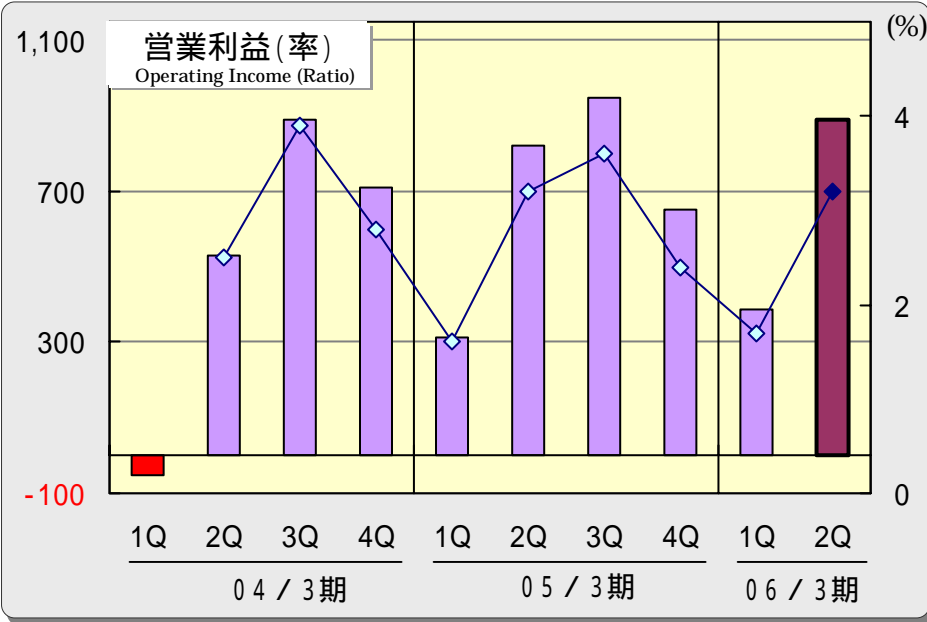
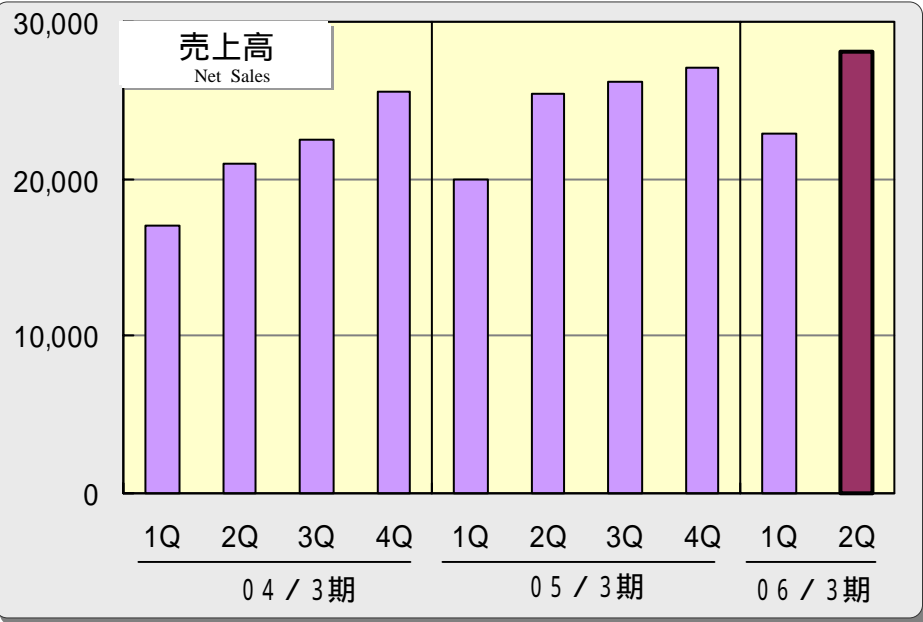
付録資料

Appendix

四半期業績の推移

Quarterly Consolidated Performance Trends (単位:百万円 ¥ million)

2Q

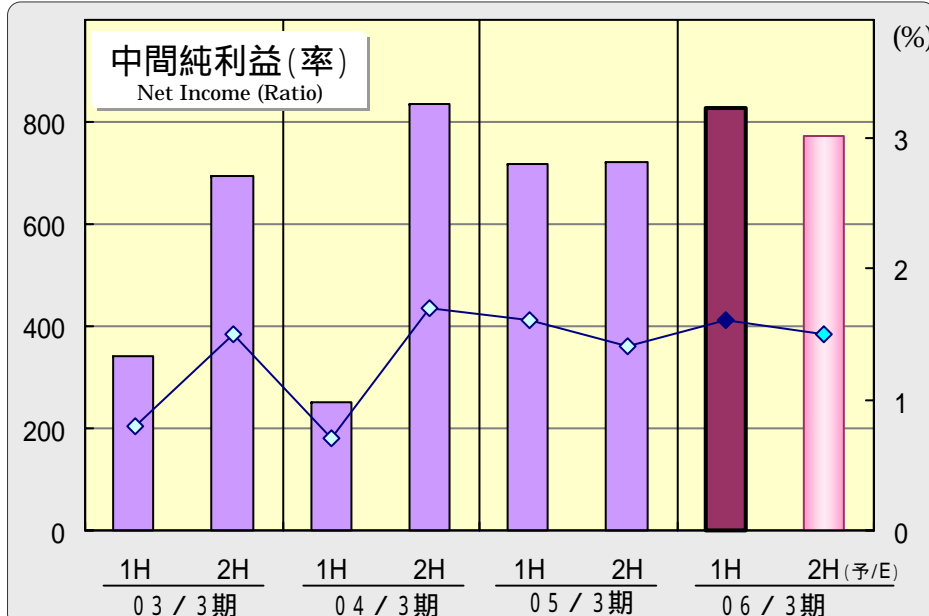
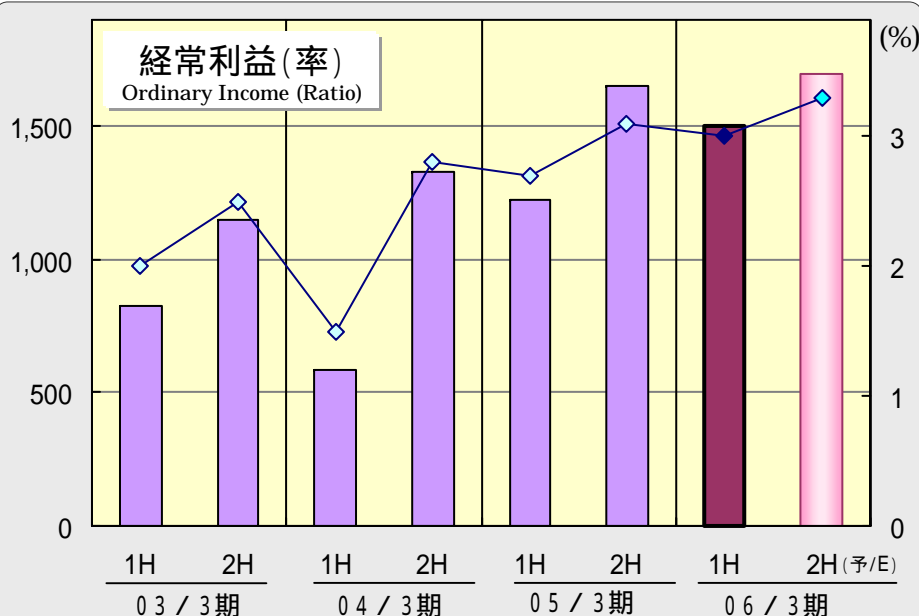
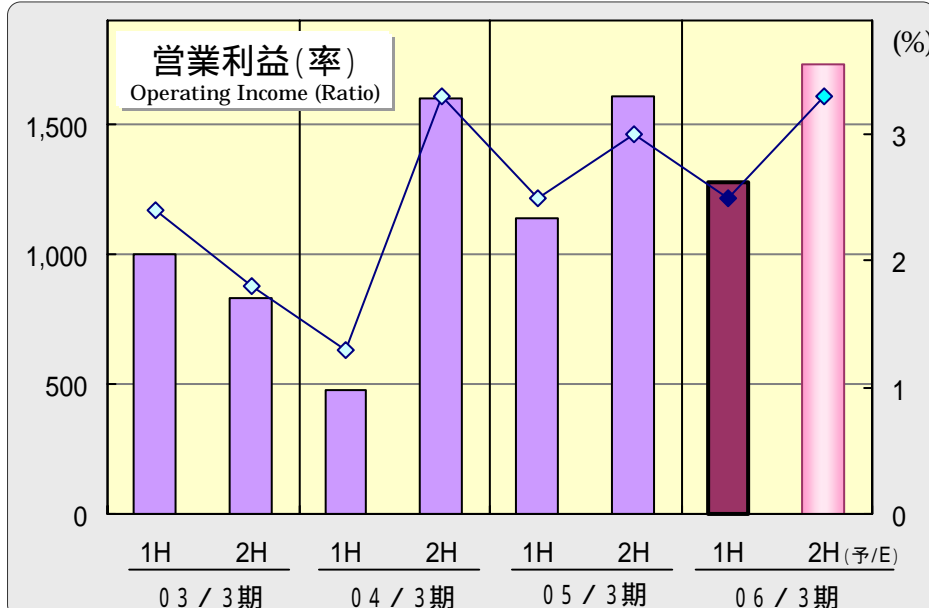
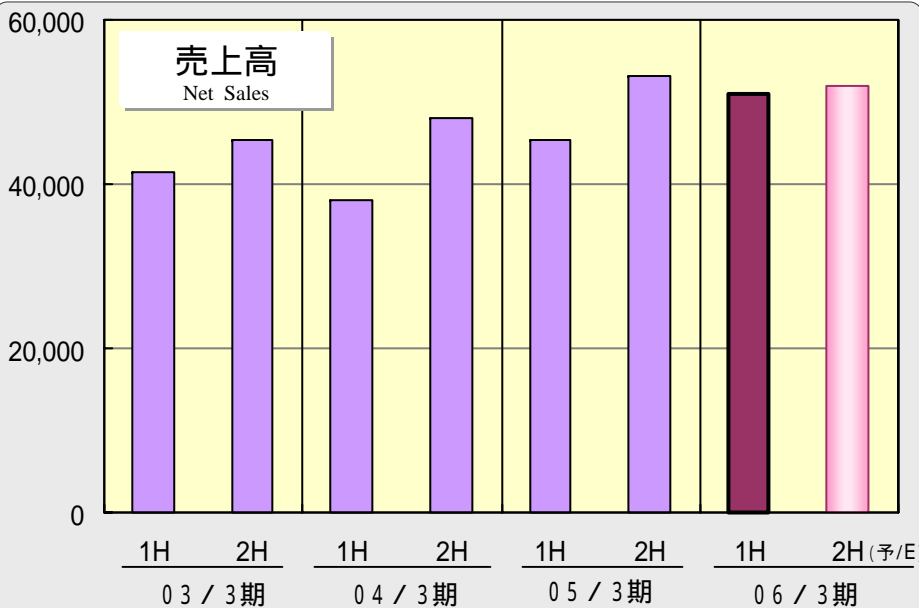


半期業績の推移および計画

Semiannual consolidated Performance Trends and Projections (単位:百万円 ¥ million)

中間決算
First Half

+ 予想
Second Half (E)



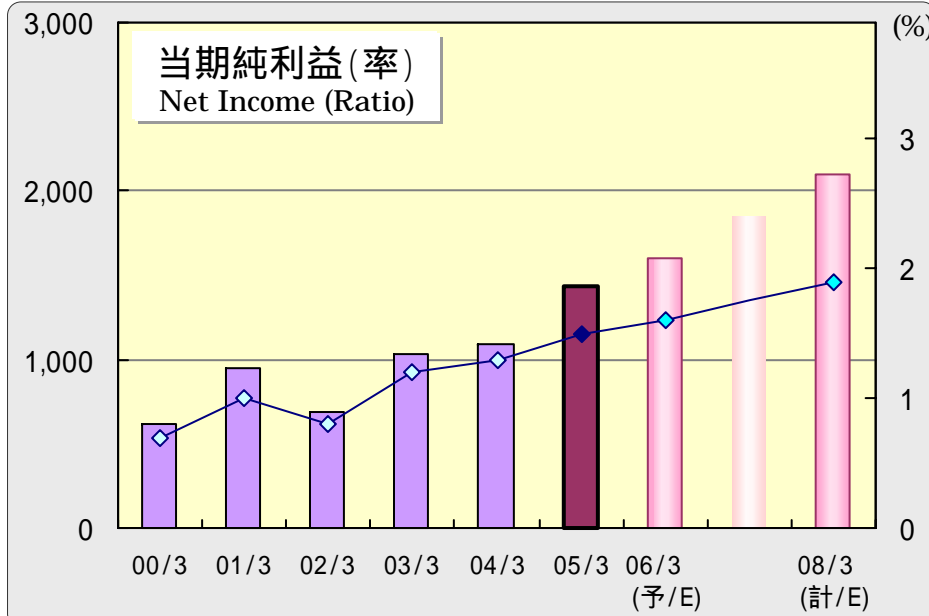
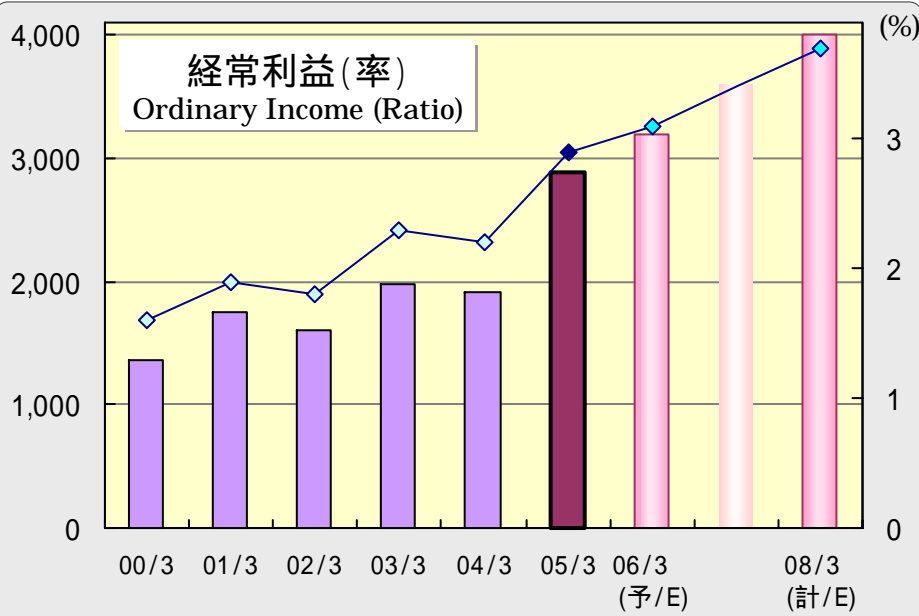
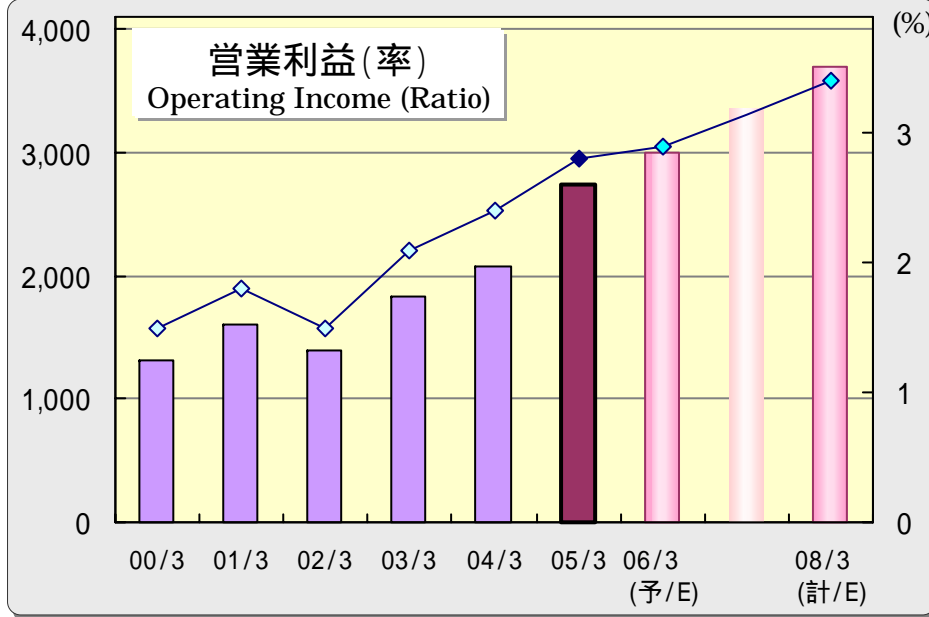
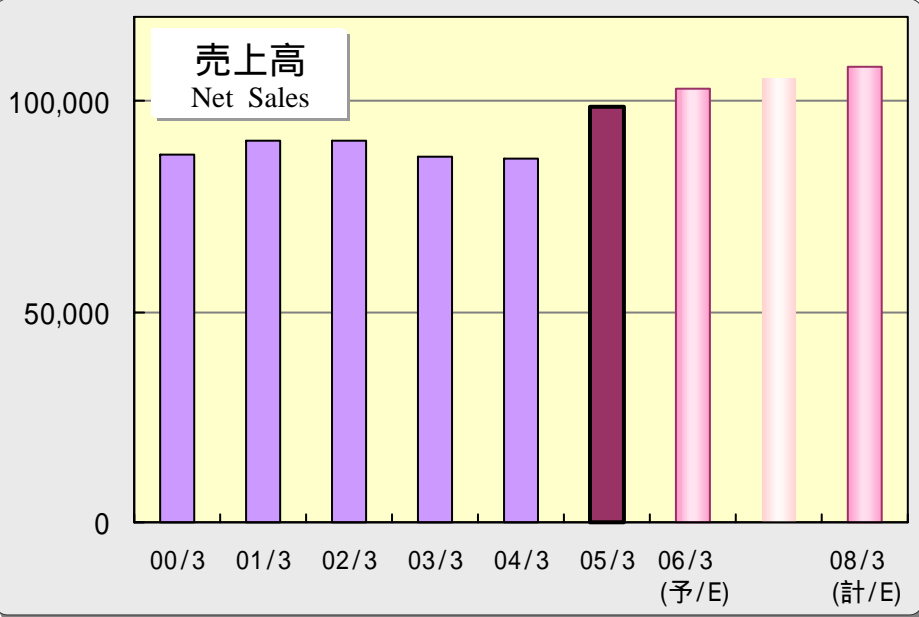
業績の推移および計画

Consolidated Performance Trends and Projections

(単位:百万円 ¥ million)

当期予想
Mar '06E

+ 中期
Mid-term



通信販売 売上高およびトレンド (2001年3月期=100)

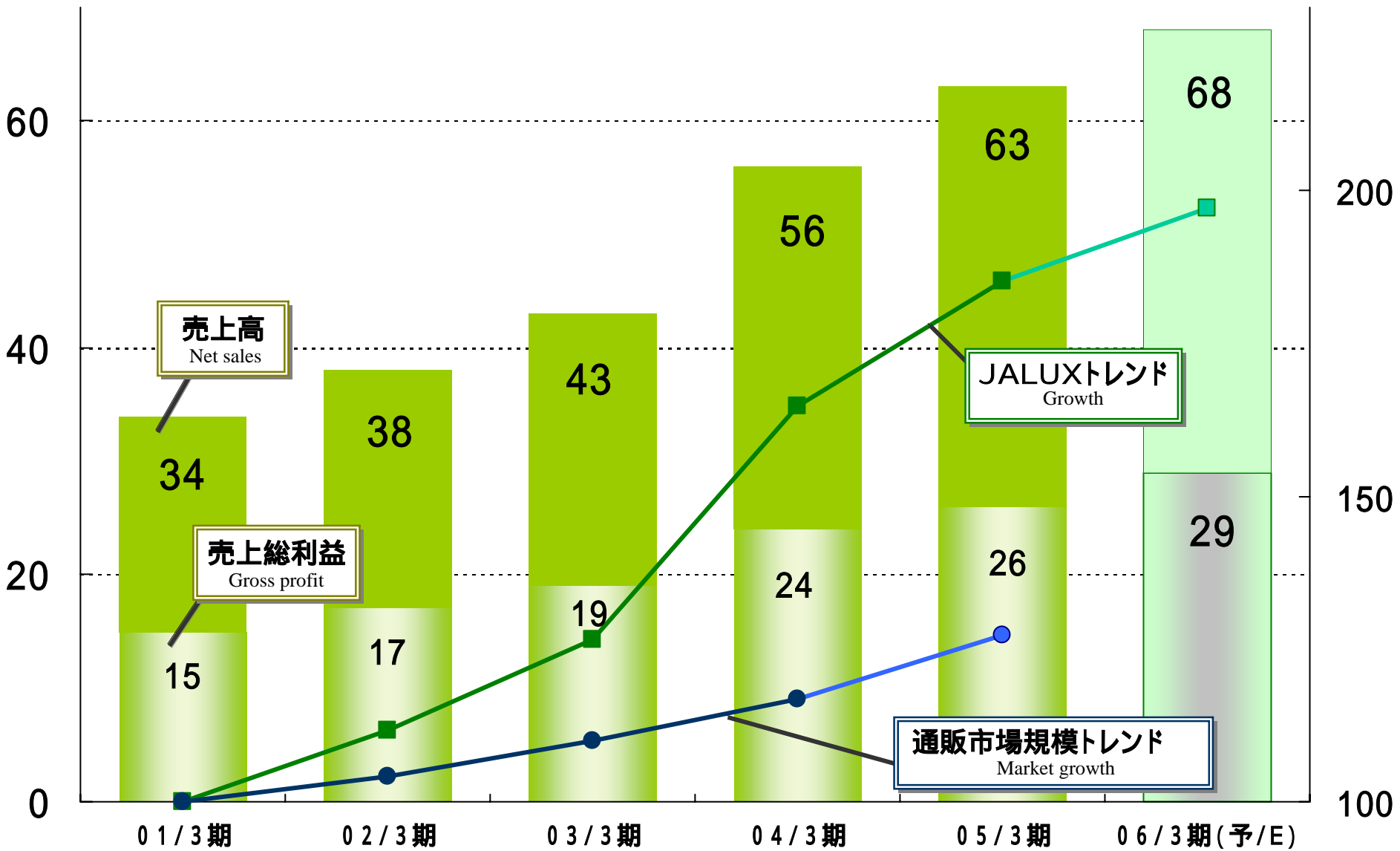
通販事業
Mail-order sales



Mail-order Net Sales and Growth

(億円 ¥100million)

(%)







(Period ending)

媒体・チャンネル別売上高

通販事業
Mail-order sales



Breakdown of Sales Channels

媒体 Channel		売上高(百万円) Net Sales (Mil ¥)			受注単価(円) Order unit price(¥)			位置づけ
		04 / 3期	05 / 3期	前期比 Change	04 / 3期	05 / 3期	前期比 Change	
カタログ Catalogs	 JAL SHOP	1,446	1,326	92%	18,500	18,700	101%	[機内カタログ] [In-flight catalog] 主対象 = 航空旅客 Mainly targets air passengers (新規顧客開発) (attracting new customers)
	 JAL World Shopping Club	2,079	3,042	146%	15,600	13,300	85%	[DMカタログ] [DM catalogs] 主対象 = 既存顧客 Mainly target established customers (既存顧客活性化) (activating existing customers)
	 内グルメ・ ファーストクラス “Gourmet First-Class”	906	1,666	184%	10,600	12,400	117%	
WEB	 JAL Shopping	698	859	123%	15,000	14,000	93%	[WEBモール] 主対象 = JAL顧客, 既存顧客 Mainly targets JAL and other established customers (新規顧客層開発・活性化) (cultivating and activating new customers)
その他 Other		1,188	1,060	89%				JALカード会員誌通販等 JAL Card members magazine etc. 主対象 = JALグループ顧客 外部顧客等 Mainly targets JAL group and external customers
合計 Total (単価は平均) (average unit prices)		5,411	6,287	116%	15,700	15,700	100%	

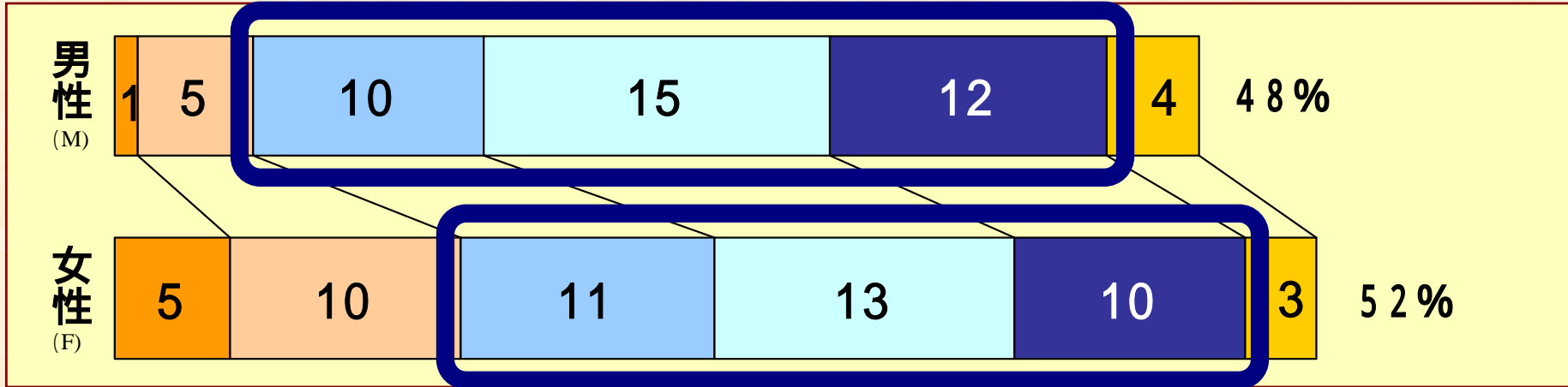
顧客構成 (2005年3月期)

Customer Composition

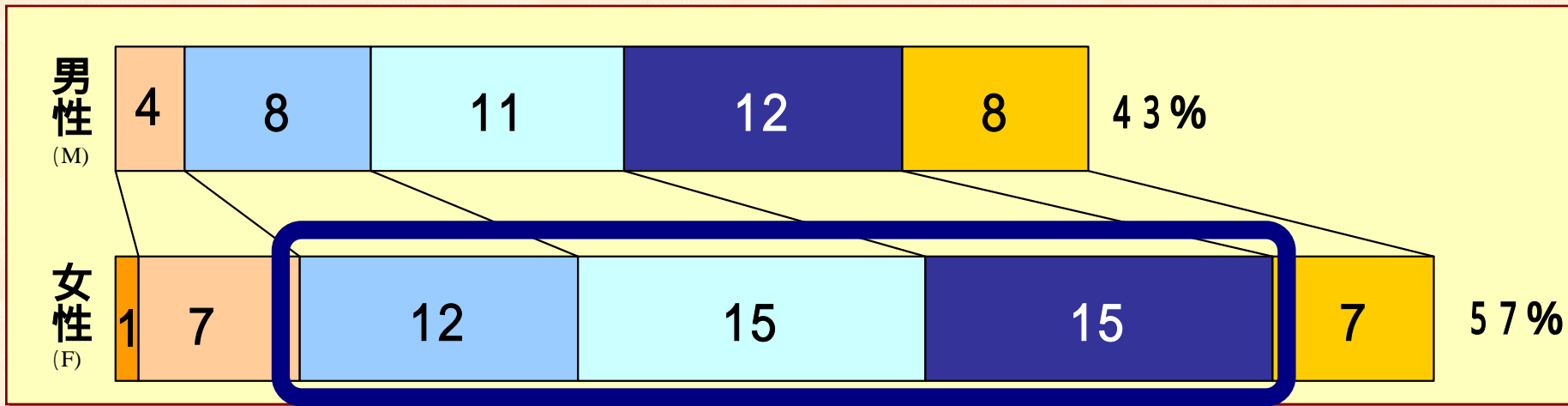
通販事業
Mail-order sales



JAL SHOP



JAL World Shopping Club



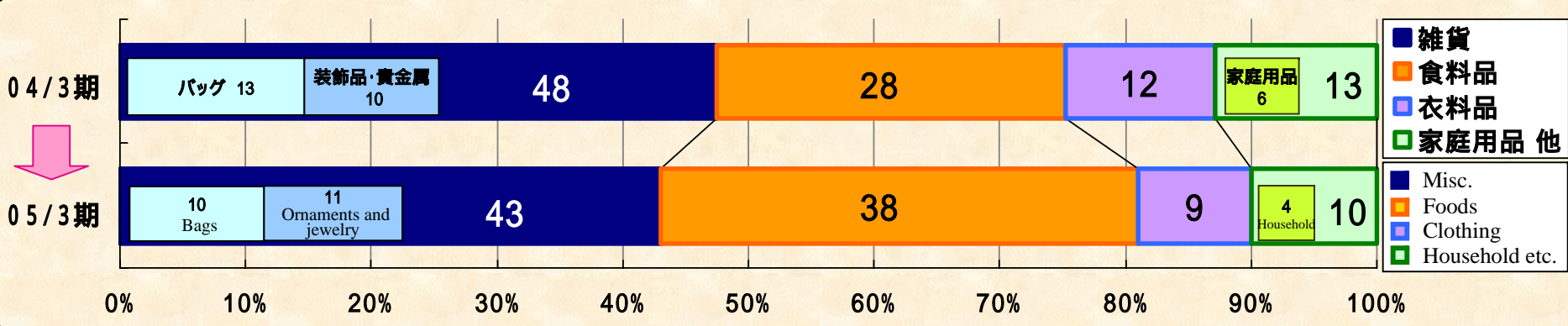
Generation ■ ~20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代~

商品分類別売上構成

Sales Composition by Product

通販事業
Mail-order sales

Jalux



売上高上位品目 (2005年3月期) Superior sales items

キャビンアテンダント 開発商品

Cabin attendant: product development



約1億7,500万円
Around ¥175 million

JAL デスカイシリーズ De Sky series



約2億2,500万円
Around ¥225 million

ワイン・酒類 Wine and liquor



約2億円
Around ¥200 million

オリジナル健康食品 Supplement



ファインセル (アガリクス)



スリム ファーストクラス (複合ダイエット成分)



ヴァーレンス (乳酸菌・コエンザイム)

約1億1,500円
Around ¥115 million

CHAIR COLLECTION



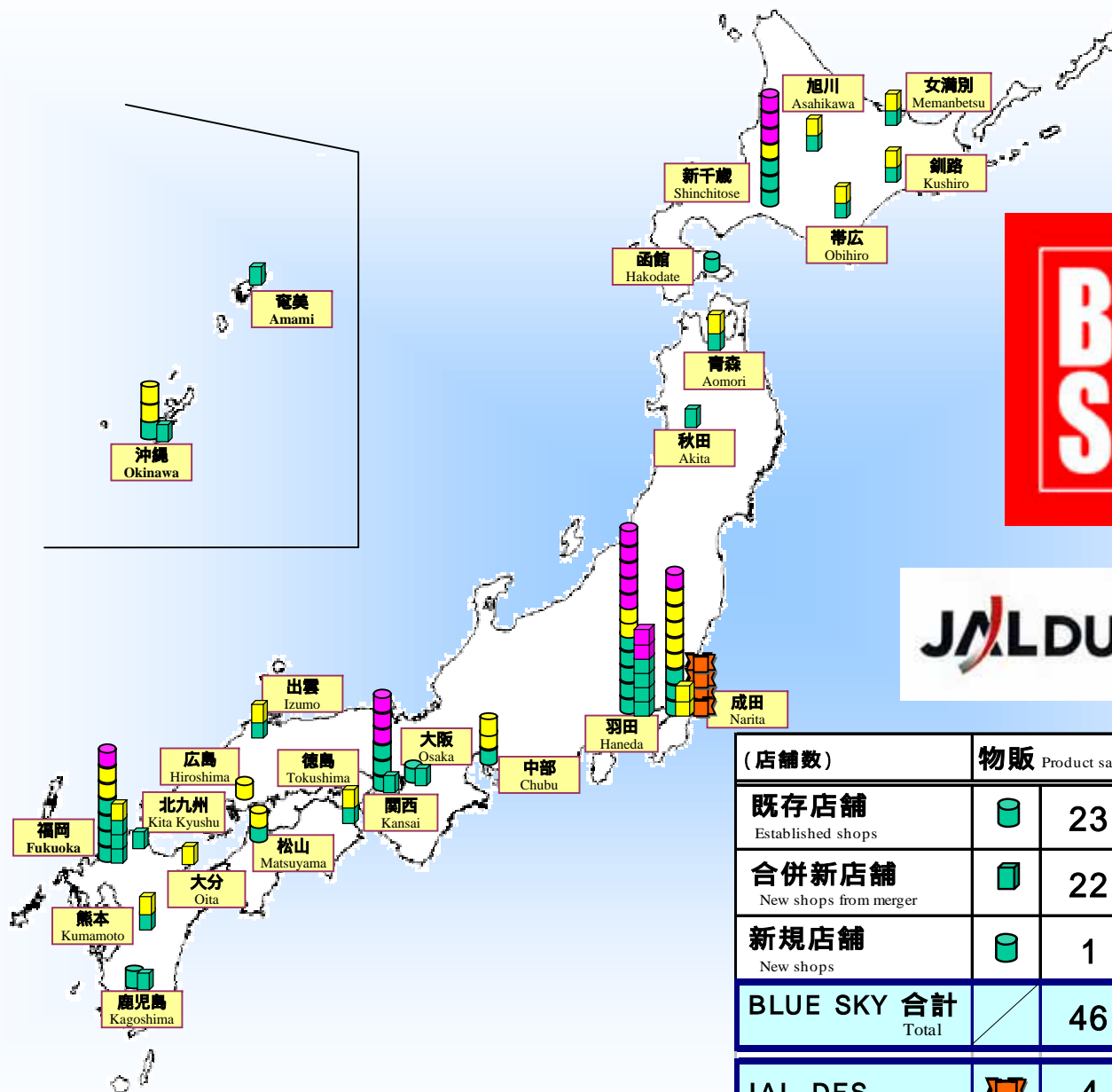
約2億4,500万円
Around ¥245 million

空港店舗網 (2005年11月1日現在)

Network of Airport Shops (as of November 1, 2005)

空港店舗
Airport shops

Jalux



(店舗数)	物販 Product sales	複合 Combined	飲食 Food&Drink	計 TTL
既存店舗 Established shops	23	12	12	47
合併新店舗 New shops from merger	22	12	2	36
新規店舗 New shops	1	4	1	6
BLUE SKY 合計 Total	46	28	15	89
JAL-DFS	4	-	-	4

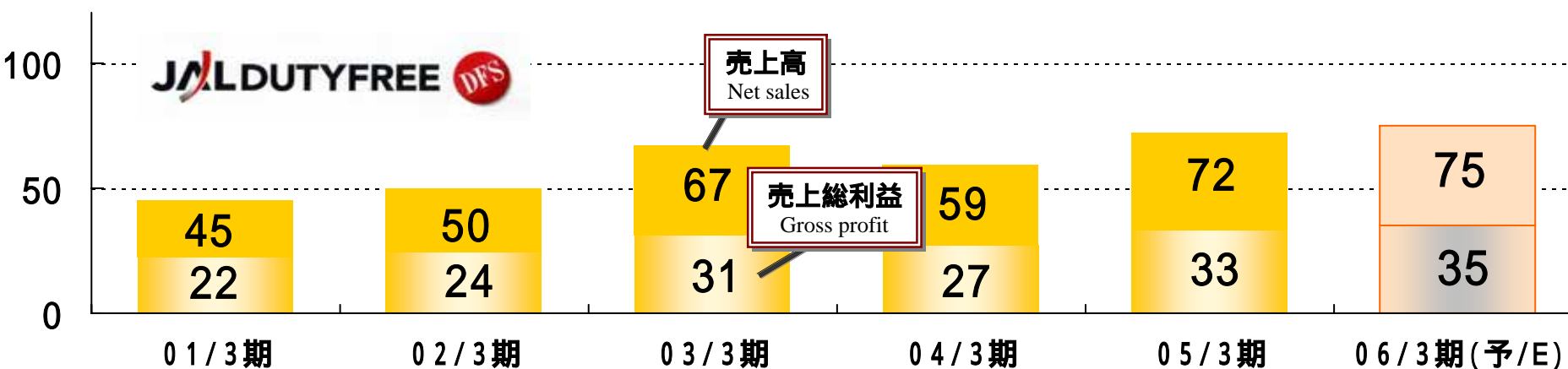
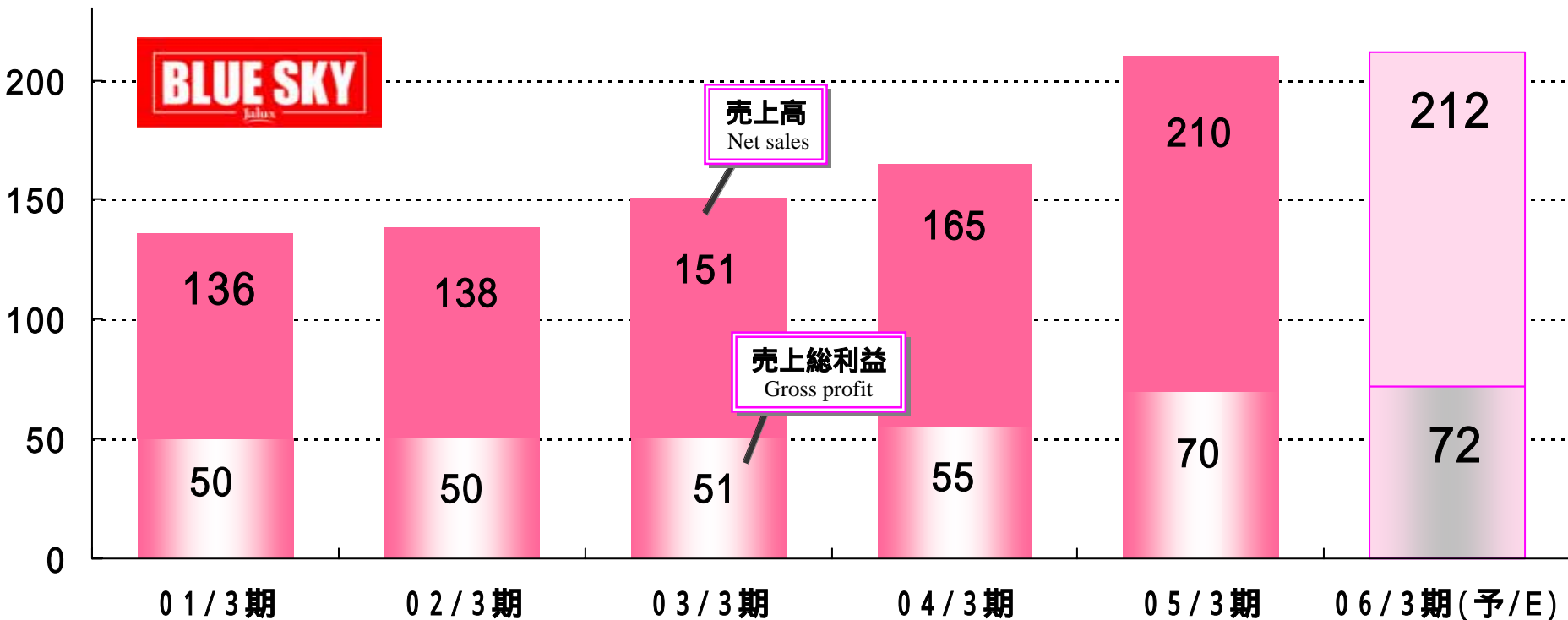
空港店舗事業売上高

Airport Shop Sales

空港店舗
Airport shops

Jalux

(億円 ¥100million)



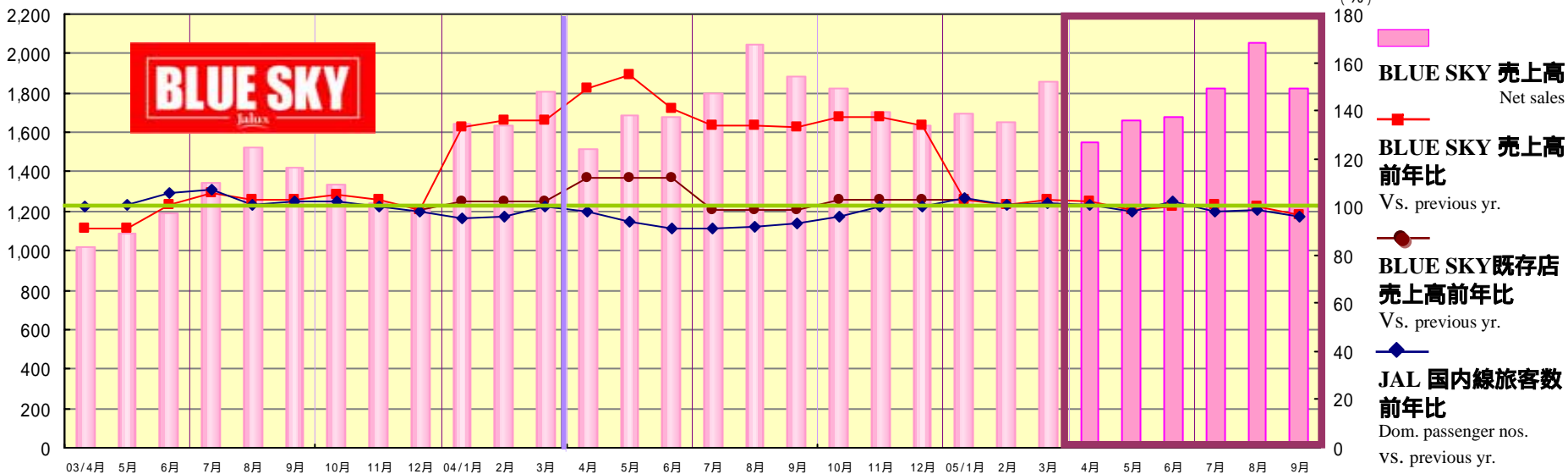
空港店舗事業月次売上高

Airport Shop Sales (Monthly)

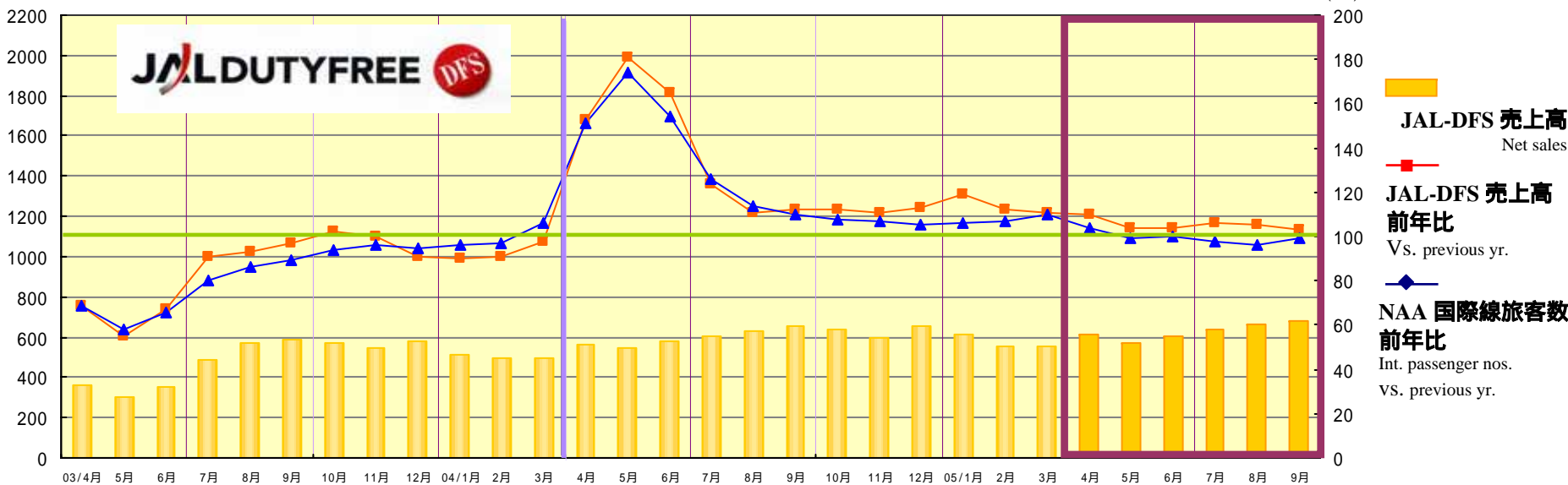
空港店舗
Airport shops

Jalux

(百万円) million yen



(百万円) million yen



部品保管供給システム

エンジン修理に必要な輸入部品を在庫(保管)し、品質を管理しながら
タイムリーに供給するSCMの展開

従来は工場で在庫、または必要時に海外発注するなど、在庫管理負担や輸入リードタイムが発生

前期より開始した保管供給 (Inventory Management Program)の仕組み(基盤・システム)の活用・強化により、供給先拡大を推進し、基盤共用等によるスケールメリットを拡大

PMA部品コーディネーション

PMA (Parts Manufacturer Approval)
= 米連邦航空局による部品製造承認

純正品(OEM)同等の品質性能を持つコストパフォーマンスの高い“PMA”部品の取扱いと、Just in Timeの保管供給システムを組み合わせ、ユーザーのコスト低減等に寄与

対象: エアライン及び大手重工業(日本、中国、韓国等アジア地域)

外部環境

- ・在庫管理負担軽減(外部委託化)ニーズ(重工業)
- ・部品コスト低減ニーズ(エアライン)
部品価格向上傾向がPMA普及を促進
- ・エンジン整備納期短縮ニーズ(重工業・エアライン)
- ・中国等への重整備委託傾向

JALUXの優位性

- ・大手(複数)PMAメーカーとの代理店契約による優位なポジション
- ・国内大手重工業に対する実績
- ・客室用品・繊維用品など、エアラインをトータルサポートする、JALUX航空関連事業の総合力
- ・JALグループの航空関連ナレッジとサポート体制

空港インフラ整備関連

今後の国内外空港整備計画に際し、機械・資材の納入および空港ビル運営への参画を推進

独自のエアラインノウハウと実績により、特にO&M(Operation and Maintenance)への取り組みを強化

対象地域: 国内、ASEAN・中近東諸国等(インドネシア、ベトナム他)

中国インフラ整備関連

中国における、今後の、交通、環境(公害対策等)、通信インフラ整備に際し、機械・資材の納入拡大を推進

上海に現地法人を設立し(現駐在員事務所)、営業体制を強化

対象: 道路、地下鉄、港湾、河川、空港等

外部環境

- ・アジアにおける安定的インフラ整備計画
- ・日・ASEAN包括的経済連携構想および同交通連携施策

JALUXの優位性

- ・エアライン系列企業として長年蓄積された空港関連専門ノウハウ
- ・空港ビル運営(ラオス)、通信設備(中国)の納入実績
- ・空港ユーザーとしてのJALグループの、航空関連ナレッジとサポート体制

通信販売事業

JALブランドを背景とした商品競争力、戦略的な販売チャネルの活用、的確なアプローチ等によりフリークエントユーザーを拡大

- ・CRM,FSP 強化によるカタログ顧客基盤の拡大
- ・オリジナル商品の拡充等によるカタログのボリュームアップ
- ・食品をはじめとする商品の品質管理の徹底

CRM ...Customer Relationship Management
(顧客情報・顧客関係マネジメント)

FSP ... Frequent Shoppers Program
(常顧客向けサービスプログラム)

外部環境

- ・市場規模は緩やかなプラス成長
- ・マルチチャネル化(WEB、携帯、TV等)

空港店舗事業

合併に伴う運営体制の効率化、独自の商品開発による競争力強化等により収益性の向上を推進

- ・新マーケティングシステムの構築
- ・CS(顧客満足)および品質管理の徹底
- ・効率的な人員配置の追求
- ・低収益店舗の見直し

外部環境

- ・NAAとの合併会社(免税店)設立(2005/7)
- ・神戸空港開港(2006/2)
- ・成田空港スポット再配置(2006/7)

『中国大紀行』

中国の名勝・秘境をデジタルハイビジョン映像に収録した文化的価値の高い紀行コンテンツ(DVD全10巻)

エバーグリーン、BS-i、千代田ビデオ社と共同出資のうえ2004年に製作委員会を設立
(JALUXは1億円を出資し商品販売権等を取得)

2005年6月より、JALグループの流通チャネルおよび新たな販売ルートを活用しDVDソフトの販売を開始

外部環境

- ・ホームシアター、DVDレコーダー等の普及による高品位コンテンツの需要拡大
- ・旅客増加傾向、オリンピック等、中国に対する注目度の高まり

JALバケーション・オーナーシップシステム


リゾート物件の不動産所有権を週単位で販売するタイムシェア(共有)システムの販売サポート

持分は正式に所有権登記され、提携リゾートの利用も可能

現在、ヒルトンおよびマリオットのハワイリゾート物件の案内・購入サポート活動をJALグループ顧客等を対象に展開(今後、アジア物件等の取り扱い等により顧客層の拡充を計画)

外部環境

- ・定年退職者の増加等を背景とした、余暇・レジャーの充実志向
- ・ペイオフ解禁による資産分散傾向

- 2002年 2月 東京証券取引所 市場第2部上場
- 4月 JALとの取引形態を「売買」から「業務受委託」方式に変更
- 10月 JAL-JAS経営統合
- 2003年 3月 イラク戦争、SARSの発生
- 6月 食品カタログ「グルメファーストクラス」新創刊
- 8月 企業ブランドロゴマークをリニューアル 
- 9月 WEBモール「JALショッピング」リニューアルオープン
- 9月 「PLAZA WIEN JALUX」(海外ギフトショップ)オープン
- 12月 空港店舗「BLUE SKY」既存店にてISO 9001取得
- 2004年 1月 (株)JASトレーディングと合併
- 3月 東京証券取引所 市場第1部上場(銘柄指定)

- 2004年 6月 グリーン専門カタログ「LIVING GREEN」を創刊
- JALバケーション・オーナーシップシステムの販売サポートを開始
- 10月 介護付有料老人ホーム「JALUXグッドタイムホーム・調布」をオープン
- 11月 JAL保有株式の一部売出しを発表
- 12月 空港店舗「BLUE SKY」全店にてISO 9001取得
- 羽田空港ターミナル再編に伴い「BLUE SKY」3店舗を増設
- 成田空港「JAL-DFS」ブルガリ店移転増床、エンブララ店開設
- 2005年 2月 中部国際空港に「BLUE SKY」3店舗を開設
- 6月 「中国大紀行」(DVDソフト)の販売を開始
- 上場3周年記念株主優待商品券を発行



会社概要(2005年9月30日現在)

Corporate Summary (as of Sep. 30, 2005)



商号	Trade name	株式会社JALUX(ジャルックス)【英文名 JALUX Inc.】
証券コード	Stock code	2729(東証1部) TSE 1 st
代表者	Representative	代表取締役社長 岡崎 俊城 President & CEO Toshiki Okazaki
設立	Established	1962年(昭和37年)3月28日 March 28, 1962
資本金	Capitalization	25億5,855万円 ¥2,558,550,000
株主数	Total no. of shareholders	10,428名
1単元の株式数	Minimum trading unit of shares	100株
決算期	Accounting year	3月31日 April 1 to March 31
従業員数	Number of employees	1,712名(連結子会社1,075名を含む) (Including consolidated subsidiaries)
国内子会社	Domestic subsidiaries	(株)JAL-DFS(免税品販売) JAL-DFS Co., Ltd. (Duty-free sales) (株)JALUXエアポート(空港店舗運営業務) JALUX Airport Inc. (Airport shop management business)
国内空港店	Domestic airport shops	千歳、成田、羽田、大阪、福岡など24空港93店舗 93 shops in 24 airports including Chitose, Narita, Haneda, Osaka, and Fukuoka
海外拠点	Overseas office	・ JALUX EUROPE Ltd. (ロンドン, ウィーン) (London, Vienna) ・ JALUX AMERICAS, Inc. (ロサンゼルス) (Los Angeles) ・ JALUX ASIA Ltd. (バンコク, 香港) (Bangkok, Hong Kong) ・ JALUX HAWAII, Inc. (ホノルル) (Honolulu) ・ JALUX Inc. Shanghai Representative Office (上海) (Shanghai)